

1. 登下校について

- 交通のきまりを守り、通学路を通して安全に登下校する。
- 7時50分～8時05分頃までに登校する。（児童玄関が開くのは7時45分頃）
- 終礼が終わったらすぐに下校する。（最終下校時刻 3：25）
理由もなく残ることはしない。

2. 学校生活について

- 友だちや先生にきちんとあいさつする。
- 時間を守って行動する。
- ろうかを走らない。ろうか、階段、特別教室で遊ばない。
- 玄関や車の出入りのあるところでは遊ばない。
- 学校に不必要なものをもってこない。

3. 服装について

①通学の服装（男女ともに、示されているものは推奨）

		男子	女子
冬服	上	紺イートン型（打合左前）	紺イートン型（打合右前）
	下	紺半ズボン、長ズボン	紺スカート、長ズボン
夏服	上	襟つきの白半袖シャツ	襟つきの白半袖シャツ、ブラウス
	下	紺半ズボン	紺スカート
帽子	通年	野球帽型黄色安全帽子	メトロ型黄色安全帽子

※雨具：1、2年生は雨がっぱ（黄色）を着用。3年生以上の児童は傘も可。

※名札：冬服は上着につける。夏服はシャツにつける。（女子はスカートの左胸に付けるのも可。）

②体操服（男女共通）

冬服	上	長袖白トレシャツ	左胸などわかりやすいところに記名する。 布に記名し縫い付けてもよい。 ※寒い場合は華美でない長いジャージを履いてよい。
	下	クォーターパンツ（ブルー） または長いジャージ（紺か黒）	
夏服	上	半袖白トレシャツ	
	下	クォーターパンツ	
帽子	通年	体育用赤白帽子 （つば、あごひもつき）	

③ズック

外ばき用：運動に適したもの（通学用とかねてもよい）

内ばき用：白のズック

- ④靴下 白・黒・紺色の無地（けが防止のため、足首が隠れるもの）
冬期は防寒のため、タイツ（白・黒・紺の無地）やレギンスの着用を可とする。
- ⑤帽子 登下校は帽子を着用し、下校まではランドセルの中にしまう。
- ⑥セーター・ベスト 白・黒・紺・グレーの華美でないもの（セーター、ベストで登下校しない）
※冷房の使用が見込まれる夏季（6～9月）は、授業中に薄手のカーディガンを羽織ってもよい。
- ⑦髪どめ 黒、紺、茶などの目立たない色で、飾りのついていないゴムまたはヘアピンを使用する。
- ⑧髪型 華美でない自然な髪型で、肩にかかる場合は結ぶ。前髪は目にかからない。
- ⑨肌着 白シャツの下に、肌着を身に付ける。色は、白色が望ましいが、華美でない単色で無地のものとする。
- ⑩その他 上記のもの以外で身につけるものについては、学校生活に合った華美でないものにする。

4. 学習時の持ち物について

- ①筆箱は、箱型のものが望ましい。但し、カン製のものやプラスチックケースは使用しない。
- ②筆箱の中身は削ってある5本の鉛筆（HB～2B）と赤（青）鉛筆、名前ペン、消しゴム（よく消える、無臭、記名ができる）、定規に限る。（ただし、1～3年生は鉛筆 B または 2B、1年生の本数は4本）
- ③高学年（5、6年生）は、指定のマーカー、赤ボールペンを持ってきてよい。
- ④無地の下敷きを使ってノート筆記する。
- ⑤はさみは、通常のはさみを使用する。折りたたみ式（キャップ付きのもの）は使用しない。
- ⑥のりは、水のりが望ましい。スティックのりも使用可とする。
- ⑤上記以外に必要な物については、適宜授業者が指示する。
- ⑥筆記用具等持ち物全般については、学校生活に合った華美でないものにする。

5. 校外生活における指導

①遊びについて

- ・危険なところでは遊ばない。（線路、川のふち、工事現場、道路、駐車場）
- ・危険な遊び方をしない。（火遊び、空き家での遊び、かけごと等）
- ・公園など公共の場所には、ゲーム、カード、お菓子、お金は持っていない。
- ・お金や品物のやりとりはしない。

②安全について

- ・自転車の交通ルールを守る。（交差点では、一旦停止をし、左右確認をしてからわたる。ヘルメットをかぶる。点検をして乗る。）
- ・雨や雪の日など天気の悪い日は、自転車に乗らない。
- ・キックボード、スケートボード、ブレイブボードなどは道路やアパートの駐車場等では乗らない。

③外出について

- ・外出するときは、いつ、どこへ、だれと、いつごろ帰るかを手帳に記入してから出かける。
- ・暗くならないうち（夏：午後6時 春秋冬：午後5時）に家に帰る。
- ・子どもだけで、校区外、飲食店、コンビニ、ショッピングセンター、ゲームセンターなどには行かない。